

今号のピックアップ

- 1ページ ・第28回大阪市立小中学校事務研究大会案内
2ページ ・令和4年度パソコン研修会について ・研修部 PC 講座 Vol.16



第28回 大阪市立小中学校事務研究大会

「学校力向上の一翼を担う」～チームで踏み出そう！子どもたちの未来のために～

令和4年9月21日(水) 13:30～

大阪市教育センター 2階 講堂

13:10	13:30	13:45	14:45	15:00	17:00
受付	開会行事	研究発表	休憩	記念講演	

研究発表

昨年度は「働き方改革から考える今後の学校事務職員のあり方」と題して研究発表を行いました。学校における働き方改革の推進がますます必要とされる一方で、学校現場を取り巻く環境が複雑化・困難化し、さまざまな教育課題への対応が求められるなか、学校事務職員が総務・財務といった分野においてミドルリーダーとしてリーダーシップを発揮しながら学校経営へ参画することが求められるとし、めざすべき姿や果たすべき役割などについて、今後の「学校事務職員のあり方」とは何かを発表しました。

今年度は、「校内組織から考察する学校事務職員のあり方～個から集団への転換に向けて～」と題して、学校事務職員が共同学校事務室といった組織で学校経営に参画するためには、まず「チームとしての学校」におけるミドルリーダーの役割を果たし、積極的に教職員との協働を図りながら、主体的に校内組織へ参画していくことが必要だと考え、研究と実践を進めてきたその成果について発表します。

是非とも会員の皆様とこれからの大阪市の学校事務について考える時間を共有したいと切に願っています。皆様のご参加をお待ちしています。

記念講演

茨城大学教育学研究科 教育実践高度化専攻 教授 加藤 崇英 様を講師にお迎えし、「変化の時代に期待される学校事務職員の役割～学校経営への参画と共同学校事務室の課題～」と題してご講演いただきます。学校教育の在り方は時代とともに変化しており、私たち学校事務職員の果たすべき役割についても日々変化し、多様化しています。そのなかで、今の時代に沿った学校事務職員の学校経営への参画とは何か、そして令和5年度より全市実施を迎える共同学校事務室といった組織による学校経営への参画を果たすなかで、これまでの「個々から集団（組織）への意識の転換を図り、学校事務職員が一つのチームとして協働し、支え合い、それぞれの立場の役割に応じた職責を果たしていくことの必要性とそこから見える課題についてもお話しいただく予定です。

令和4年度パソコン研修会について

前号の会報でお知らせしましたとおり、パソコン研修会は資料掲載による研修とさせていただきます。資料は、市事研ホームページの「資料掲載ページ」へ、12月に掲載予定です。

今年度の資料は、これまで会報に掲載してきた「研修部PC講座」の総集編と、昨年度から稼働した大阪市教育情報ネットワークの便利な機能や、Teams、Outlookなど新しいツールの操作方法や活用法について掲載予定です。

《研修部 PC 講座 Vol.16 ～誤って閉じたタブを復元させる方法～》

物品の検索や、自家用車の公務使用にかかる車賃及び高速道路の料金を調べる際など、業務でも検索エンジンを活用する場面が増えているかと思います。複数のウィンドウで検索し、一つ前のウィンドウに戻ろうとして、誤ってタブを閉じてしまうことはありませんか。そんな時は、ショートカットキーを活用することで、タブの復元が可能となります。



C t r l + **S h i f t** + **T** で、消えたタブが復元します！

「最近閉じたタブ」を復元することができ、一度画面を閉じた場合でも復元可能です。



例えば、G o o g l e画面で**C t r l** + **S h i f t** + **T**を押すと、先ほどまで見ていたタブが復元されます。

編集後記

あっという間に梅雨が明け、この夏は平年よりも厳しい暑さが続いています。研究会では、この夏の暑さに負けないような『熱い』研究大会となるよう、日々準備に取り組んでいます。会員の皆様のご参加をお待ちしています。(F)